

PTA活動紹介		高P連受付番号	5
PTA(学校)名	愛知県立豊橋工科高等学校	部門	1:安全
活動テーマ	生徒・保護者が安心できる学校生活のために		
キーワード	安全	安心	事故防止
開催日	令和4年6月10日(金) 令和4年8月8日(月)		
場所	6月10日は本校体育館 8月8日はライフポート中ホール		
時間			
参加者	6月10日:生徒60人 保護者10人 8月8日:教職員60人 保護者10人		
趣旨	学校での安全に関しては、日ごろから周知に努めているが、通学途中の事故や、体調の急変から救急要請することもある。また、工業科では実習で様々な機械を扱うため、日ごろから安全教育を徹底しているが、その状況が保護者にうまく伝わらず不安を覚える保護者も存在する。いざという時の対処方法の習得のために、心肺蘇生の訓練は毎年実施しているが、そこにPTAの方も参加してもらい、技術を習得してもらうだけでなく、学校の取り組みを知ってもらい、安心して子供を送り出してもらえるようにすることを狙いとした取り組みを計画した。		
活動ポイント	生徒と保護者、教職員と保護者が同じ活動をするにより、内容だけでなく学校の取り組みを理解してもらい、安心につなげることを考えた。		
主体委員会名・講師名等	学校保健委員会、ハートセンター職員、豊橋市民病院 救急科医師		

1 生徒救急法講習会(救急技能認定証取得講習)
6月10日(金)午後から本校体育館で実施した。豊橋ハートセンターから講師の先生を迎え、次のような内容で実施した。

- ① AEDを含めた心肺蘇生方法
 - ・応急手当の目的
 - ・応急手当の必要性について
 - ・安全確認から観察までの流れ
 - ・心肺蘇生法の仕方
 - ・心肺蘇生法(胸骨圧迫)・実技
 - ・AEDの必要性
 - ・AEDの使用方法
 - ・AEDを使った心肺蘇生法・実技
 - 2 異物除去
 - ・背部叩打法
 - 3 止血法
 - ・直接圧迫止血法
 - ・間接圧迫止血法
 - 4 熱中症の対応
 - ・熱中症の症状
 - ・対応について
 - ・熱中症の予防
- 修了証交付



2 講演会【学校で起きそうな病気、けがの応急処置】
8月8日(月)午後からライフポート豊橋中ホールで実施した。豊橋市民病院 救急科の医師を講師に招き、次のような内容の講演をもらった。

- ① 概論
救急要請の判断基準、Q助(総務省が提供している救急受診が必要かのガイドアプリ)の紹介、医療者に必要な情報、二次被害の防止など、緊急事態に遭遇した場合の心構えや対処方法などを学んだ。
- ② 各論
骨折、刺創、指切断、墜落外傷、熱中症、けいれん、動物にかまれた、火傷、意識障害を伴う場合、腹痛、喘息、過量内服(オーバードーズ)など、考えられる多くの場合に備えた対処法を学んだ。

救急車を要請する基準など、いままでその場その場で対応してきたことを、しっかり教えてもらい、今後に生かすことができる内容であった。それだけでなく、病院の対応状況もわかり、地域医療を維持していく大切さも理解できた。



以上、二つの取り組みを、実施した。
この取り組みに参加した保護者から、次のような感想をもらった。
・保護者として、緊急時の対処方法を知ることができたことも大変ありがたかった。
・普段の学校での取り組みの一部を知ることができ、安心して子供を学校に送り出すことができる。
・自宅でも取り組める内容もあり、勉強になった。
・子供たちと一緒に学ぶことで家族での話題ができた。
このことからわかる通り、保護者は子供の安全を願っており、それに対する学校の取り組みにも関心を持っている。そして、学校での取り組みを一緒に体験することにより、安心感をも得られることがよくわかった。
今後も、PTAと学校とがより良い関係を築くことで、子供のより良い成長につながると考えられるため、互いに協力しながら様々な取り組みを実施していこうと思う。